

小松都市計画道路の変更（石川県決定）

都市計画道路に 3・5・38 号下ノ江高堂線を次のように追加する。

種別	名称		位置			区域	構造				備考
	番号	路線名	起点	終点	主な経過地	延長	構造形式	車線の数	幅員	地表式の区間における鉄道等との交差の構造	
幹線街路	3・5・38	下ノ江高堂線	小松市高堂町	小松市高堂町ハ	—	約 1,130m	地表式	2車線	12m	—	

「区域及び構造は計画図表示のとおり」

理由

3・5・38 号下ノ江高堂線は能美東西連絡道路の一部区間を担う幹線道路として新たに位置づけられる路線である。

能美東西連絡道路は、能美市南部および小松市北部を東西に横断する全長 8km の計画道路であり、地域相互の連携強化や沿道地域の活性化、防災時の避難経路の確保など、多面的な機能を有する幹線道路としての効果が期待されている。

今回、（都）松任小松線（一般国道 8 号）と一般県道西二口長田線を結ぶ区間約 1,450m について線形が確定したことから、整備済みである県道西二口長田線と（都）根上小松線（主要地方道金沢美川小松線）を結ぶ区間約 1,360m と合わせて都市計画を決定することで、未整備区間の事業促進及び道路ネットワークの更なる強化を図るものである。

本路線は、能美都市計画区域と小松都市計画区域に跨るため、総延長約 2,810m のうち、小松都市計画区域に含まれる約 1,130m を新たに追加するものである。